

保存用試料一覧表

No.	試料名	処理生試料 乾燥重量 (g)	篩別試料重量 (g)			色調判定	備 考
			> 1/4 mm	1/4- 1/8 mm	1/8- 1/16 mm		
1	SA-5	55.1	0.58	0.48	1.74		
2	SA-0	67.5	2.42	0.72	1.21		
3	SY-39	32.3	7.01	5.05	0.97		
4	SA-11	56.0	15.75	9.83	1.04		
5	SY-41	33.5	3.25	1.36	0.35		
6	SY-42	39.1	6.90	2.17	0.45		
7	SA-11	33.9	1.49	2.50	4.30		
8	SY-10	32.2	0.14	1.46	5.23		
9	SY-31	20.6	2.90	0.84	0.09		
10	SY-36	30.1	1.46	3.44	3.22		

- 注： (1) 表中の数字は保存試料の重量を示す。
 (2) 1/8-1/16段階の保存試料は、一部岩石薄片作成に使用したため
 実際よりわずかに少なくなっている。
 (3) 色調判定は、新版標準土色帳(農林省農林水産技術会議事務局監修、1970)による。

保存用試料一覧表

No.	試料名	処理生試料 乾燥重量 (g)	篩別試料重量 (g)			色調判定	備 考
			> 1/4 mm	1/4- 1/8 mm	1/8- 1/16 mm		
11	SY-29	45.2	14.23	2.35	0.46		
12	SY-30	54.7	23.06	3.42	0.64		
13	SY-5	51.7	4.86	3.42	1.43		
14	SY-6	67.5	10.06	7.79	3.42		
15	SY-40	35.6	1.56	1.64	1.55		
16	SY-37	41.8	0.01	0.15	0.4		
17	SY-44	66.5	3.16	3.83	2.27		
18	SY-43	48.5	0.16	0.42	1.25		
19	SY-34	32.4	1.72	3.20	3.59		
20	SK-2	92.2	0.63	0.64	0.96		

- 注： (1) 表中の数字は保存試料の重量を示す。
 (2) 1/8-1/16段階の保存試料は、一部岩石薄片作成に使用したため
 実際よりわずかに少なくなっている。
 (3) 色調判定は、新版標準土色帳(農林省農林水産技術会議事務局監修、1970)による。

保存用試料一覧表

No.	試料名	処理生試料 乾燥重量 (g)	篩別試料重量 (g)			色調判定	備 考
			> 1/4 mm	1/4- 1/8 mm	1/8- 1/16 mm		
21	SK-1	110.5	15.0	2.76	4.04		
22	SY-45	30.7	13.23	5.00	0.68		
23	Sy-46	14.0	5.95	2.10	0.3		
24	SM-2	83.2	8.31	1.81	1.88		
25	SY-25	20.6	2.90	0.84	0.09		
26	SY-20	50.5	0.80	0.41	0.72		
	以下余白						

- 注： (1) 表中の数字は保存試料の重量を示す。
 (2) 1/8-1/16段階の保存試料は、一部岩石薄片作成に使用したため
 実際 よりわずかに少なくなっている。
 (3) 色調判定は、新版標準土色帳(農林省農林水産技術会議事務局監修、1970)による。

火山ガラスの屈折率測定結果一覧表

No.	試料名	屈折率範囲1)		2) 屈折率 平均値	3) 測定 個体数 (個)	4) 屈折率 最頻値	5) 火山ガラス 形態	備考6)
		最小	最大					
1	SA-5	1.4932 1.4968	1.4945 1.4968	1.4938 1.4968	30 1	1.494 -	H,C H	含有:C 水和完了
2	SA-0	1.4935 1.4987	1.4968 1.4987	1.4949 1.4987	30 1	1.4965 -	H,C H	含有:VR 水和完了
3	SY-39	1.4959	1.4993	1.4978	3	-	H,C	含有:VVR 水和完了
4	SA-11	1.4931 1.4966 1.5062	1.4944 1.5015 1.5062	1.4938 1.4988 1.5062	8 5 1	1.494 - -	H,C H,C C	含有:VVR 水和完了
5	SY-41	1.4939 1.4973 1.5138	1.4939 1.5086 1.5138	1.4939 1.5017 1.5138	1 28 1	1.500 1.503-1.504 -	H, H,C C	含有:VR 水和完了
6	SY-42	1.4935 1.4965 1.5014	1.4944 1.4970 1.5025	1.4939 1.4968 1.5019	4 2 2	1.494 - -	H,C H,C H	含有:VVR 水和完了
7	SA-1	1.4928 1.4981	1.4951 1.5020	1.4941 1.4996	3 6	- -	H H	含有:VVR 水和完了
8	SY-10	1.4961 1.5009 1.5047	1.4980 1.5033 1.5047	1.4970 1.5023 1.5047	2 27 1	- 1.502 -	H C,H,T C	含有:C 水和完了
9	SY-31	1.4985	1.5011	1.4993	9	-	H	含有:VVR 水和完了
10	SY-36	1.4941 1.4975 1.5011	1.4945 1.4994 1.5041	1.4943 1.4988 1.5026	2 7 3	- 1.499 -	H,C H C,H	含有:VVR 水和完了

1)屈折率範囲: 個体ごとの屈折率測定値を小数点第4位まで表示。ヒストグラム上で完全に分離され異なるグループとみなされるものは、グループごとに表示。未水和部の測定値には下線を付す。

2)屈折率平均値: 同一グループに属するとみなした場合の平均屈折率値、下線は未水和部の値。

3)測定個体数: 測定対象とした固体数。

4)屈折率最頻値: ヒストグラム中で最頻値を判断し、四捨五入により小数第三位まで表示。

5)火山ガラス形態: 吉川(1976)に準拠し、H:扁平型、C:中間型、T:多孔質型に分けS定性的に示す。いずれにも属さないものをIt:不規則型とし、鉱物表面に付着するものを「付着」として表示。

6)備考: 火山ガラスの含有、水和の程度を定性的に示す。また試料固有の特徴について記載。火山ガラスの含有は、VA(95%)、A(60%)、C(10%)、R(5%)、VR(1%)、VVR(<1%)、N(0%)の7段階に分類し表示する。

火山ガラスの屈折率測定結果一覧表

No.	試料名	屈折率範囲1)		2) 屈折率 平均値	3) 測定 個体数 (個)	4) 屈折率 最頻値	5) 火山ガラス 形態	備考6)
		最小	最大					
11	SY-29	1.4973 1.5034 1.5060	1.4999 1.5034 1.5080	1.4986 1.5034 1.5069	7 1 3	1.499 - -	H C H	含有:VVR 水和完了
12	SY-30	1.4962 1.5009 1.5063	1.4988 1.5034 1.5064	1.4980 1.5019 1.5063	8 6 2	1.498-1.499 1.502 -	H,C H,C H	含有:VVR 水和完了
13	SY-5	1.4942 1.5000	1.4942 1.5000	1.4942 1.5000	1 1	- -	H H	含有:VVR 水和完了
14	SY-6	-	-	-	0	-	-	火山ガラス検出されず
15	SY-40	1.4971 1.5017	1.4985 1.5023	1.479 1.5020	4 2	- -	H H	含有:VVR 水和完了
16	SY-37	1.4899 1.4957	1.4899 1.5027	1.4899 1.4992	1 30	- 1.498	H H,C	含有:VR 水和完了
17	SY-44	1.4932 1.5013	1.4978 1.5013	1.4951 1.5013	30 1	1.495 -	C,H C	含有:C 水和完了
18	SY-43	1.4931 1.5013 1.5065	1.4972 1.5013 1.5065	1.4946 1.5013 1.5065	30 1 1	1.494 - -	H,C C H	含有:C 水和完了
19	SY-34	1.4922 1.4945	1.4922 1.5012	1.4922 1.4980	1 30	1.498	H H,C	含有:VR 水和完了
20	SK-2	1.4923 1.4948 1.4979	1.4923 1.4950 1.4990	1.4923 1.4949 1.4984	1 2 4	- - 1.498	H C,lt C,lt	含有:VVR 水和完了

1)屈折率範囲: 個体ごとの屈折率測定値を小数点第4位まで表示。ヒストグラム上で完全に分離され異なるグループとみなされるものは、グループごとに表示。未水和部の測定値には下線を付す。

2)屈折率平均値: 同一グループに属するとみなした場合の平均屈折率値、下線は未水和部の値。

3)測定個体数: 測定対象とした個体数。

4)屈折率最頻値: ヒストグラム中で最頻値を判断し、四捨五入により小数第三位まで表示。

5)火山ガラス形態: 吉川(1976)に準拠し、H:扁平型、C:中間型、T:多孔質型に分けS定性的に示す。いずれにも属さないものをlt:不規則型とし、鉱物表面に付着するものを「付着」として表示。

6)備考: 火山ガラスの含有、水和の程度を定性的に示す。また試料固有の特徴について記載。火山ガラスの含有は、VA(95%)、A(60%)、C(10%)、R(5%)、VR(1%)、VVR(<1%)、N(0%)の7段階に分類し表示する。

火山ガラスの屈折率測定結果一覧表

No.	試料名	屈折率範囲1)		2) 屈折率 平均値	3) 測定 個体数 (個)	4) 屈折率 最頻値	5) 火山ガラス 形態	備考6)
		最小	最大					
21	SK-1	1.4986	1.4990	1.4988	3	1.499	H,C	含有:VVR 水和完了
22	SY-45	1.5030 1.5053 1.5105	1.5030 1.5088 1.5166	1.5030 1.5073 1.5122	1 25 5	- 1.508 -	C C,H H	含有:VR 水和完了
23	Sy-46	1.5006 1.5060 1.5099	1.5006 1.5088 1.5122	1.5006 1.5077 1.5111	1 24 6	- 1.508 -	H H,C H,C	含有:C 水和完了
24	SM-2	1.4929 1.4977	1.4962 1.4983	1.4942 1.4980	18 12	1.494 -	H,C H	含有:VR 水和完了
25	SY-25	1.4953 1.5011	1.4964 1.5011	1.4959 1.5011	30 1	1.496 -	C,H,T H	含有:A 水和完了
26	SY-20	1.5050	1.5128	1.5081	30	1.507	H,C	含有:C 水和完了
	以下余白							

1)屈折率範囲:個体ごとの屈折率測定値を小数点第4位まで表示。ヒストグラム上で完全に分離され異なるグループとみなされるものは、グループごとに表示。未水和部の測定値には下線を付す。

2)屈折率平均値:同一グループに属するとみなした場合の平均屈折率値、下線は未水和部の値。

3)測定個体数:測定対象とした固体数。

4)屈折率最頻値:ヒストグラム中で最頻値を判断し、四捨五入により小数第三位まで表示。

5)火山ガラス形態:吉川(1976)に準拠し、H:扁平型、C:中間型、T:多孔質型に分けS定性的に示す。いずれにも属さないものをIt:不規則型とし、鉱物表面に付着するものを「付着」として表示。

6)備考:火山ガラスの含有、水和の程度を定性的に示す。また試料固有の特徴について記載。火山ガラスの含有は、VA(95%)、A(60%)、C(10%)、R(5%)、VR(1%)、VVR(<1%)、N(0%)の7段階に分類し表示する。

鉱物の屈折率測定結果一覧表

No.	試料名	屈折率範囲1)		2) 屈折率 平均値	3) 測定 個体数 (個)	4) 屈折率 最頻値	5) 鉱物の種類	6) 備 考
		最小	最大					
1	SA-5 pl	1.533	1.541	1.534	30	1.533	オリゴクレス	n ₁
2	SA-0 pl	1.533	1.541	1.535	30	1.533	オリゴクレス	n ₁
4	SA-11 pl	1.533	1.544	1.538	8	-	オリゴクレス	n ₁
8	SY-10 Opx	1.706 1.716 1.720	1.712 1.716 1.722	1.709 1.716 1.721	25 2 3	1.710 - -	ハイバースン ハイバースン ハイバースン	(= n ₂)
8	SY-10 Hb	1.673 1.678 1.689 1.698	1.676 1.685 1.693 1.701	1.674 1.681 1.691 1.699	11 9 6 4	- - - -	ホルンブレンド ホルンブレンド ホルンブレンド ホルンブレンド	n ₂
17	SY-44 pl	1.533	1.543	1.535	30	1.534	オリゴクレス	n ₁
18	SY-43 pl	1.532	1.539	1.534	30	1.533	オリゴクレス	n ₁
24	SM-2 pl	1.532	1.541	1.535	30	1.533	オリゴクレス	n ₁
25	SY-25 Opx	1.700 1.706 1.728 1.758	1.702 1.718 1.733 1.759	1.701 1.712 1.731 1.758	2 22 4 2	1.710-1.711 1.713-1.714 - -	ハイバースン ハイバースン フェロハイバースン ユーライト	(= n ₂)
25	SY-25 pl	1.537	1.542	1.538	20	1.537	オリゴクレス	n ₁

1)屈折率範囲: 個体ごとの屈折率測定値を小数点第3位まで表示する。
その際グループが異なるとみなされるものは、グループごとに表示する。

2)屈折率平均値: 同一グループに属するとみなした場合の固体ごとの平均屈折率値。小数点第三位まで表示。

3)測定個体数: 測定対象とした固体数。

4)屈折率最頻値: ヒストグラム中で最頻値を判断し、四捨五入により小数第三位まで表示。
(ex.1.500:1.4995 nd<1.5005)

5) 鉱物の種類: 都城・久城(1972)に準拠し、斜方輝石はエンスタタイト、ノロンタイト、ハイバースン、フェロハイバースン、ユーライト、フェロシタイトの6種類に分類する。角閃石はホルンブレンド、カシトナイト等々に分類する。斜長石はアルバイト、オリゴクレス、アンデシ、ラブラドライト、バイトウナイト、アノサイトの6種類に分類する。

6) 備 考: 測定対象とする屈折率を示す。例えば、斜方輝石は、角閃石はn₂、斜長石はn₁を対象とする。

鉱物の屈折率測定結果一覧表

No.	試料名	屈折率範囲1)		2) 屈折率 平均値	3) 測定 個体数 (個)	4) 屈折率 最頻値	5) 火山ガラス 形態	備考6)
		最小	最大					
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

1)屈折率範囲：個体ごとの屈折率測定値を小数点第3位まで表示する。
 その際グループが異なるとみなされるものは、グループごとに表示する。

2)屈折率平均値：同一グループに属するとみなした場合の固体ごとの平均屈折率値。小数点第三位まで表示。

3)測定個体数：測定対象とした固体数。

4)屈折率最頻値：ヒストグラム中で最頻値を判断し、四捨五入により小数第三位まで表示。
 (ex.1.500:1.4995 nd<1.5005)

5) 鉱物の種類：郁城・久城(1972)に準拠し、斜方輝石はエプスタイト、ノロソイト、ハイルーツ、ジェムハイルーツ、ユーライト、フェロソライトの6種類に分類する。角閃石はホルンブレンド、カシグトナイト等に分類する。斜長石はアルバイト、オリゴクレス、アンデシ、ラブラドライト、バイトウナイト、アノサイトの6種類に分類する。

6) 備考：測定対象とする屈折率を示す。例えば、斜方輝石は、角閃石は n_2 、斜長石は n_1 を対象とする。